



発行：那須塩原市移住促進センター

栃木県那須塩原市大原間西1丁目11-10（市民活動センター内）
tel.0287-73-5742

夢が動き出すまち

エールなすしおばら 那須塩原市 移住ガイドブック



那須塩原市って どんな街?

那須塩原市は、東京都心から約150km離れた栃木県北部に位置しています。市の半分を広大な山岳地帯が占め、残り半分は北側を那珂川、南側を利根川が流れる緩やかな傾斜の扇状地となっており、そこに街が形成されています。新幹線や高速道路のアクセスもよく、「県北の玄関口」としての役割も担っています。



東京駅から那須塩原

東京駅から新幹線で
約70分

車で最寄りのICまで

東京	約2時間20分	西那須野塩原IC
	約2時間30分	黒磯板室IC
	約2時間45分	那須IC



那須塩原市ブランドキャラクター「みるひい」

気候・災害

- 平野部でも標高が200～250mのため東京圏と比べると涼冷な気候。
- 市街地と山間部（塩原・板室地区）では気候に差がある。
- 水害・地震など自然災害における被害は少ない。

夏季

日中は35度近くまで気温が高くなることもあります、朝晩は涼しくなります。山間部は日中でも涼しいため、避暑に訪れる人も多くいます。

冬季

降雨量が少なく晴天が多い季節。朝晩は氷点下まで気温が下がることもあります。「那須おろし」という北風が吹く日は、寒さもひとしおです。

雨

6月と10月の雨量が多く、水のない蛇尾川に水が流れるごとも。夏場は雷雨やゲリラ豪雨にも注意が必要です。

雪

降雪は例年12月から3月頃まで。市街地は多いときで5～10cmほど積もります。スタッドレスタイヤは必須。

地震

市内でも地質によって震度が異なり、岩盤や厚い砂礫層の地域では比較的小さと言われています。

噴火

近隣に活火山の那須岳がありますが、状況は安定。栃木県、那須町、福島県と連携し防災協議会を設けています。

那須塩原市 MAP



那ビ～る!

住宅や店舗は、那須塩原・黒磯・西那須野のJR 3駅周辺のほか、国道4号・国道400号などの幹線道路沿いに集中しています。クロイソストリートや道の駅 明治の森・黒磯がある県道369号は通称、板室街道と呼ばれ、おしゃれな飲食店やアートな施設が増加中。那須町と矢板市を結ぶ横断道路は、市街地と山間部の境にあり、天候の切り替わりの目安にもなっています。



塩原温泉郷



道の駅 明治の森・黒磯
(旧青木家那須別邸)



道の駅 湯の香しおばら(アグリバル)



木の俣園地



板室温泉



那須町



クロイソストリート



05

暮らし

買う



道の駅は3ヵ所あり、観光客にも人気。



アウトレットモールも普段使い。

那須塩原
ブランド

食べる



地元野菜はお土産にも喜ばれる名産品です。



清らかな水で育まれる米は市自慢の逸品。



時には那須塩原の特選牛肉も味わいたい。



地元のぶどうで醸造するワインも美味。



海外で受賞歴のあるチーズ工房もあります。

新しい街でどんな暮らしができるかイメージして
おくことは、移住を成功させる秘訣。ここでは「買
う」「食べる」「遊ぶ」3つの視点から、日常的な
市の魅力を紹介します。市民になったつもり
で、移住後の生活を思い描いてみましょう。

市街地にはスーパーマーケット、ホームセンター、ドラッグストアなどさまざまなお店があり、買い物には困りません。道の駅をはじめ、地元の新鮮な農作物を取り扱う直売所も、市街、郊外問わず点在しています。

遊ぶ (市街地)



公園など自然を満喫できるスポットは市街地にも満載。四季折々の風情を街のいたるところで感じることができます。おしゃれなカフェやベーカリーが多いのも本市の醍醐味。さらには、栃木県北唯一の映画館もあります。

大小多くの公園が
あります。



<主な公園>

黒磯公園 那珂川河畔公園・鳥野目河川公園・東那須野公園
戸田水辺公園

滑動遊具 鳥ヶ森公園・三和住宅にしなすのスポーツプラザ・那須野が原公園（県営）
乃木公園・大山公園

運動公園 関谷南公園・塙原運動公園・箱の森プレイパーク



映画館



カフェ



9つのスクリーンで、ロードショーからミニシアター系までを上映。次世代型アトラクションシアター「4DX」も導入しています。



JR黒磯駅周辺の再開発事業の一環として、令和元年7月に「くるる」、翌年9月に「みるる」が開館。子どもから大人まで広く利用されています。



那須塩原市
まちなか交流センター
「くるる」



那須塩原市図書館
「みるる」



ガラス張りの開放感あふれる施設で、各種講座、イベントなどを定期的に開催しています。駅西口から徒歩約2分。

モダンかつ斬新なデザインの館内にはカフェも併設。各テーブルなどにコンセントも設置され、勉強や仕事にも便利です。



遊ぶ

(アウトドア & アクティビティ)



まるで鳥になった
気分です♪

上空300～500m
ほどをフライト。眼下に眺める那須の雄
大な自然は圧巻です。インストラク
ターが同行する「タ
ンデム（2人乗り）フ
ライト体験」なら気
軽に楽しめそう。



SUP（サップ）とは、ボード
の上に立ち、一本のパドルを
使って水面を移動するス
ポーツ。塙原や板室のダム湖
で行われています。



極太タイヤの自転車で、未舗
装の林道を走り抜ける新ス
タイルのサイクリングです。風を切る爽快感も楽しめ
ます。



近年のアウトドア人
気もあり、キャンプ
場やBBQ施設が増
加中。市の施設であ
る鳥野目河川公園
オートキャンプ場に
は、コテージやシャ
ワー棟も併設されて
います。



塙原渓谷や板室渓谷の岩場
を使って、スライダーやジャ
ンプを楽しむアクティビ
ティ。夏場の川遊びにぴったりです。



本格的な渓流釣りだけでなく、管理釣り場でのフィッシ
ングも人気。イワナやヤマメなどの塙焼きが味わえる施
設もあります。

温泉



塙原温泉郷

源泉の数は約150。泉質が豊富で、単純
泉・硫黄泉・塩化物泉など6種7色の温
泉が楽しめます。明治期には尾崎紅葉など
多くの文豪や華族も訪れていました。



板室温泉

「下野の薬湯」として知られる、湯治に
適した素朴な温泉街。綱につかりながら深さのある温泉に浸かる、伝統的な「綱
の湯」がある施設もあります。



那須塙原市は観光における
コロナ対策や、SDGsなどの取り組みが
2021年2022年の2年連続で評価され、
「世界の持続可能な観光地TOP100選」に選ばれました

冬のスキーやスノーボード以外にも、春から秋にかけて楽しめるユニークなアウトドアアクティビティがたくさん。温泉街へも市街地から車で30分ほどで行くことができ、身近に名湯のある暮らしが楽しめます。



yell NASUSHIOBARA

イベント カレンダー

（令和3年度時点）

春

3月 三本木の獅子舞 / 三本木温泉高源館
市指定の民俗文化で、疫病退散祈願のため
に獅子舞が奉納されます。



4月 黒磯さくら祭 / 黒磯温泉
公園内には300本を超える桜が咲き誇り、
さまざまなイベントが開催されます。

5月 炒躑躅ばたん祭り / 烏山寺境内
赤やピンク、白など約3000株以上のばたんが
大輪の花を咲かせます。

6月 駆けむりマラソン全国大会 / 塙原温泉街
塙原温泉街を駆け抜けするマラソン大会です。



秋

9月 塙原温泉吉式湯まつり / 塙原温泉街
温泉の恵みに感謝し、末永い繁栄を祈る行事。
分湯行列や分湯式が執り行われます。



10月 ●西那須野産業文化祭
10月 ●那須野春狩まつり

11月 板室温泉神社祭り
温泉の守護神が祀られており、由緒あるお札が
いただけます。



●見直し中

※諸事情により、イベントは変更・中止になる場合があります。詳しくはHPでご確認ください。

yell GOOD INFO

なすしおばら
ファンクラブ

登録は
こちらから
(無料)



イベント例

- 初めてのゆるキャン
～キャンプを始めた人の
キャンプ講習
- 箱の森ピック !!
～親子対抗のオリエンテーリング!

那須塙原市でしか
見られない祭りや

イベントが目白押します。
※代表的なイベントを掲載します。

夏

6月 黒磯駅前キャンドルナイト / まちなか交流センター
まちなか交流センター
キャンドルが街を包み込み幻想的な空間に。キャンドル作り
なども体験できます。



7月 ●西那須野ふれあいまつり

8月 那須野ふるさと花火大会 / 那珂川湖畔公園
隔年で開催され、約15000発の花火が夜空を彩ります。
夏の風物詩として市民に親しまれています。

8月 那須塙原市盆踊り大会 / 黒磯小学校校庭
大正5年から100年以上続く伝統行事。校庭に作られた
大きな檜（やぐら）を囲んで、多くの市民が盆踊りを楽しめます。



冬

11月 なすしおばら まなび博覧会（なしお博）/ 宇都宮共和大学那須キャンパス
児童・生徒の作品展示、公民館や博物館などの事業紹介、
体験イベントなどが催されます。

12月 塙原温泉竹取物語 / 塙原温泉街
温泉街の孟宗竹で作った約1000本もの竹灯籠が、幻想的な
夜を演出。2月頃まで開催します。

1月 西那須野初市 / 西那須野駅周辺
令和4年より「花市」から「初市」に名称を変更。露店販売や
富くじなどが行われます。

1月 黒磯初市 / 黒磯駅周辺
だるまやお飾りなどの縁起物の販売やもちつきなどが開催されます。

子育て・ 教育環境

保育園・認定こども園 幼稚園・地域型保育

保育園
23校認定
こども園
10校幼稚園
1校地域型保育
(小規模保育)
9施設

※令和5年度の施設数です。

子育てをするご家族が安心して
暮らせるよう、サポートが充実しています

→

→



子育て相談課

子育て相談課では、子育て中の保護者の悩みや相談に応じてアドバイスを行なうほか、遊び場の提供や子育て情報を発信するなどの子育て支援、就学に関する相談、婦人相談、ひとり親家庭への支援等を行っています。



子育てサロン

未就学児との保護者が他の子育て仲間と交流することを目的にしています。気軽に利用でき、ママ友づくりにも最適。市内に19施設あります。



地域の宝である子どもたちがこの街で健やかに成長できるよう、ハード、ソフトの両面から子育て・教育支援に力を入れています。市が推し進める関連事業は数多く、なかには県内初の取り組みもあります。保護者などに対するサポートも充実しています。

教育・保育
ガイドブックPDF

保育園と認定こども園は、黒磯地区と西那須野地区に多くあります。少人数単位で0~2歳の子どもを保育する地域型保育も人気。令和3年度から待機児童がゼロになりました。

※園によってはお待ちいただく場合があります。



小・中学校



※令和5年度の学校数です。

中学校
8校

高林中学校

義務教育
学校
2校

塩原小中学校



放課後児童クラブ(学童保育)

仕事や家庭の事情から昼間保護者が家にいない小学生を、放課後や長期休業日に預かってサポートします。公設と民設があります。



ファミリーサポートセンター

出生児から中学3年生までの子どもを持つ養育者が対象。子どもの送迎など子育てを支援してほしい人と、できる人を結ぶ会員組織です。



高 校

高校 4校

黒磯地区に普通科の黒磯高校、グローバル教育に力を入れる黒磯南高校、西那須野地区に機械や工学を学ぶ那須清峰高校、農業系を主とする那須拓陽高校があります。生徒の多くの通学に自転車やバス、電車を利用して、市外から通う生徒もいます。私立校はありません。

●栃木県立黒磯高等学校

●栃木県立黒磯南高等学校

●栃木県立那須清峰高等学校

●栃木県立那須拓陽高等学校

小学校
17校

子育て・ 教育環境

先駆的



ICT活用(GIGAスクール構想)

小・中学校において、児童生徒一人ずつにタブレットを支給し、教育現場のICT化を図る文部科学省の事業です。本市では、積極的にタブレットを取り入れた事業やオンライン学習ドリルによる個別学習、家庭学習での利用を行っています。

実践的



学校農園事業

米や野菜づくりを行っている小学校もあります。実践的な体験を通して子どもたちに食の大切さを伝えるとともに、農業に対する理解を深める機会を与えています。

県内初



ALT(外国语指導助手)の設置

県内で初めて市内すべての小・中学校にALTを常駐させ、オリジナルの英語指導カリキュラムを活用しています。日常的にALTと交流することで、子どもたちのコミュニケーション力の向上と、異文化への理解を深めることを目指しています。

ユニーク



市営ホースガーデン

市が管理・運営する屋内乗馬施設もあります。引き馬や乗馬体験が気軽にでき、心優しい馬と触れ合うことで、子どもの情操を育むことも期待できます。(市民の場合、引き馬100円、乗馬500円)

独自

yell YELL POINT 那須塩原市 発達支援 システム

発達に支援が必要な0~20歳までを対象とする市独自のシステムです。各ライフステージで提供される個別の支援計画を、進学先や就職先へ切れ目なく引き継いでいきます。

各関係機関が子どものライフステージに応じて相互に連携

保健 医療 保育 教育 福祉 就労

子育て相談課

問 子育て相談課 : 0287-46-5538

医療体制



高い

低い

3次救急

◎那須赤十字病院救命救急センター
(大田原市)

2次救急

◎那須赤十字病院(大田原市)
◎那須中央病院(大田原市)
◎国際医療福祉大学病院(那須塩原市)
◎菅間記念病院(那須塩原市)
※曜日による上記病院の輪番制

1次救急

◎休日在宅当番医
※那須都市医師会の医師が当番制で実施
◎那須地区夜間急诊診療所(那須赤十字病院内)
夜7時~夜9時30分まで毎日診療

※段階に応じた救急医療体制が整っています。

診療科が10以上ある総合病院は市内に2カ所(国際医療福祉大学病院・菅間記念病院)、隣の大田原市との市境に1カ所(那須赤十字病院)あり、近隣市町との連携もスムーズに行われています。また、市街地にはクリニックや個人病院も多く、歯科や眼科、整形外科、産婦人科、心療内科などさまざまな医療機関がそろっています。



小児医療

小児科がある病院・クリニックは10以上。新生児特定集中治療室(NICU)や、継続保育治療室(GCU)を備えた施設もあり、出産を控えたお母さんや、小さなお子を持つ世帯が安心して暮らせる環境が整っています。

医療費助成制度

※支援策は年度により変わる場合があります。

こども医療費

0歳から18歳までの受給登録者を対象に、医療機関で受診した保険診療の自己負担額を助成します。助成方法については、年齢に応じた区分があります。



ひとり親家庭医療費

母子または父子家庭、両親以外に養育されている児童(18歳以下)やその養育者などが対象。通院、入院時の保険診療自己負担額を全額助成します。



妊娠婦医療費

本市在住の妊娠婦に対しても、通院や入院時にかかった保険診療自己負担分を助成します。医科・歯科・調剤などの利用分が対象となります。



不妊治療費

不妊治療が必要と診断された夫婦に対し、その年度に支払った治療に係る費用の半額(上限30万円)を助成します。同一夫婦につき5年度分(5回)申請が可能です。



仕事



市の主要産業である農業、酪農・畜産業、林業をはじめ、製造業、飲食業、宿泊業などの仕事があります。市外からの通勤者も多く、最近では移住前の仕事を辞めずにリモートワークで継続したり、新幹線通勤をしたりする「転職なき移住」も増えています。※補助金もあります(→P16参照)

農業

米や野菜、果樹栽培が盛んです。新規就農を希望する人には、市が農業研修を行う「チャレンジファーマー事業」もあります。



林業

広大な山林を擁する本市には林業もあります。那須塩原市森林組合では就業相談や講習会なども実施しています。

酪農・畜産業

市内には大小数多くの牧場や農場があります。「那須塩原らしい」という理由から、移住されて牧場の仕事に興味を持つ人もいます。



サービス業

飲食業や販売職、医療・福祉職などサービス系職種は幅広くあり、温泉街ではホテルや旅館での接客・調理などの求人が多めです。



製造業

工業団地は8つあり、さまざまな企業が集積し、なかには、大手の食品メーカーやタイヤメーカーなどもあります。



仕事の相談・求人情報を探すなら

ハローワーク黒磯・ハローワーク大田原

職業紹介や相談をはじめ、失業・雇用保険などの手続きを行っています。隣の大田原市にもあります。

(黒磯) 那須塩原市共塹社119-1 ☎ 0287-62-0144

(大田原) 大田原市紫塚1-14-2 ☎ 0287-22-2268

とちぎの就職支援サイト 「WORKWORK とちぎ」



栃木県が運営する求人サイト。移住元の要件を満たした方が、対象期間内に「移住支援金対象求人」から応募し就業すると、最大100万円の支援金を受け取ることができます。(→P16参照)

生活費



電気

冬は暖房代の支出が多くなります。夏の冷房も必要ですが、山間部ではクーラーを設けない家庭もあります。

ガス

都市ガスではなく、プロパンガス(LPガス)での供給が一般的。都市ガスに比べ、割高になります。

水道

市の水道水は那珂川などから取水。基本料金と使用量から算出され、スマートフォンアプリを使った決済も可能です。

下水

市街地の一部地域に下水道が整備され、基本料金と排水量から算出されます。それ以外の地域は、合併浄化槽の設置が必須です。

灯油

戸建て住宅の多くがタンクに貯留して、台所や風呂の給湯に通常で使用します。冬のストーブなどにも欠かせません。

交通

市民の多くは一人1台自家用車を所有。1回200円~利用できる市の地域バス「ゆ~バス」「ゆ~タク」もあります。また、電車の在来線も市民の足となっています。

物件

アパート・マンションのみならず、戸建ての賃貸物件が多いのも特徴。ペットOKの物件も比較的多めです。

- 【物件相場】
- ワンルーム（賃貸）：30,000~45,000円／月
- 2LDK（賃貸）：45,000~75,000円／月
- 一戸建て（賃貸）：75,000~145,000円／月
- 新築分譲一戸建て※4LDK程度（販売）：2,100万~2,700万円
- 中古一戸建て（販売）：700万~1,500万円
- ※エリアや家の状態によって価格は変わります。



とある先輩移住者の場合

令和3年 水道光熱費等支出額

電気代(8 KVA)：約18,600／月
ガス代：約6,700円／月
水道代：約3,500円／月

下水道代(合併浄化槽)：約40,000円／年
灯油代(11月下旬~3月中旬)：約2,000円／月
ガソリン代(車2台)：約16,700円／月
薪代(11月下旬~4月上旬)：約16,000円／月

先輩移住者・Nさん
(2015年東京都から移住)
職業：IT業
家族：妻・子ども3人（小・中学生）
間取り：7LDK
家のこだわり：薪ストーブ

生活におけるアドバイス

大都市に比べると水道光熱費は高くならないと思いますが、暑さ寒さを無理に我慢せずに適切な対応が大切。そのうえが暮らしの質が上がって、日々の生活も楽しめると思います。

薪ストーブについてのこと

室内で眺める炎の風情は格別！維持・管理は大変ですが、苦労も楽しめます。

※支出額は家庭によって変わります。※下水道代と灯油代、薪代以外は、年間の総支出額を12カ月で割った平均を記載しています。月によって支出額は変わります。



地域の住民によって組織、運営されている団体です。防災活動、防犯や子ども・高齢者の見守り活動のほか、お祭りや運動会などの交流事業を行っています。会費の負担があります。

問 市民協働推進課：0287-62-7151



主な支援策

※令和5年 4月時点

移住・定住

○ 移住促進センター
TEL:0287-73-5742



移住支援助成金(国・県補助事業)

下記の要件を満たした人に対し、最大100万円(単身の場合、60万円)を助成します(子育てで加算1人につき100万円)。

移住元の要件

- 以下のいずれにも該当する必要があります。
- 那須塩原市に住民票を移す直前の10年のうち通算5年以上、「東京23区内に在住」又は「東京圏に在住し、東京23区内へ通勤していたこと」。
- 那須塩原市に住民票を移す直前に、連続して1年以上、「東京23区内に在住」又は「東京圏に在住し、東京23区内へ通勤」していたこと。

移住サポート助成金 (市独自支援)

三大都市圏(東京圏、大阪圏、名古屋圏)から移住した50歳未満の人でその他諸条件を満たした人に対し、最大15万円(単身の場合は10万円)を助成します。

移住応援補助金 (市独自支援)

県外から移住した43歳未満の賃貸物件契約者に対し1年間、家賃の1/3(月額最大2万円)を補助します。16歳未満の子どもがいる世帯や、居住説明区域に住む場合は一定額の加算もあります。

新幹線定期券購入補助金 (市独自支援)

本市に転入後、那須塩原駅から東北新幹線を利用し、大宮駅、上野駅または東京駅を経由して通勤する定期券購入者を対象に、月額最大1万円を補助します(最大5年間)。

空き家

空き家バンクとは

空き家物件を「売りたい」「貸したい」という所有者の要望を受けて、利用希望者へ情報提供などを行う市の制度です。空き家に関する補助金を受けるには、本市の空き家バンクに利用登録し、登録物件を購入する必要があり、また、工事着手前に交付決定を受けるなどの条件もあります。

○ 都市整備課 TEL:0287-62-7162

空き家バンクの登録物件はこちらをご確認ください。



空き家バンク登録建物 リフォーム補助金

空き家バンク登録物件を購入し、移住する前に交付決定を受け、台所や風呂など建物の主要構造部のリフォームに5万円以上(経費)を要した方に、経費の半額(上限額50万円)を補助します。

空き家バンク利用 子育て世帯転居補助金

空き家バンクを通して空き家を購入し市内に移住するとき、18歳未満の子どもと同居する世帯に、対象児1人当たり5万円を助成します。

空き家バンク利用 契約媒介手数料補助金

一定の条件を満たした空き家バンク利用者に対し、不動産業者に支払った媒介手数料の半額(上限額10万円)を補助します。

那須塩原市へ移住される人に対し
さまざまな支援を行っています。
お気軽にご相談ください。

起業

商工会とは

地域の事業者が業種を問わず助け合い、互いの事業や街の発展を目的にさまざまな活動を行う会員組織です。専門家による経営のアドバイスやサポートがあるほか、新たに起業したいという人に向けた支援も行っています。

○ 那須塩原市商工会 TEL:0287-62-0373 / 西那須野商工会 TEL:0287-36-0697

創業支援資金

市の中小企業者事業資金(制度融資)において、転入して3年以内、かつ創業1年未満のUIJターン者に500万円以内の融資をするほか、融資利率を0.1%引き下げます。また、制度融資の利用に係る信用保証料を全額補助します。

チャレンジショップ 支援事業費補助金

市内で新たに創業する方や空き店舗等を活用して事業を始める方に対して20~60万円までの範囲で改修費や設備費の一部を支援します。

栃木県産業振興センターとは

県内で活動する中小企業を総合的に支援する機関です。各企業の発展段階に応じたサポートを実施しており、新たに起業したいという人には、創業時の悩み相談、ビジネスプランへの助言、補助金対応などを行っています。

○ 公益財団法人 栃木県産業振興センター TEL:028-670-2600

地域課題解決型 創業支援補助金

地域の課題解決を目的として新たに創業する人(審査あり)に対し、開業の際にかかった経費の半額(上限額200万円)を助成します。

※申請は例年4月中旬から1ヵ月程度です。
※交付決定を受けた場合、「那須塩原市移住支援助成金」の申請も可能になります。



その他

新築もしくは改築の際に合併浄化槽を設置する人に対して、予算の範囲内で補助金を出しています。詳しくは着工前にご相談ください。

○ 上下水道部管理課 TEL:0287-37-5213

家庭の生ごみをたい肥化または減量化するために、専用の処理容器または機械式処理機を購入する場合、購入額の一部を補助します。必ず購入前にご相談ください。

○ 廃棄物対策課 TEL:0287-62-7301

電気自動車や水素自動車、外部給電器、V2H充放電設備を購入する個人及び充電設備を購入する事業者に対して、購入に要した費用の一部を補助します。

○ 気候変動対策局 TEL:0287-73-5651

memo

移住・定住のサポーター

那須塩原市移住促進センター

那須塩原市移住促進センターでは、那須塩原市に移住することをお考えの方や、定住された方のサポートを行っています。移住定住コーディネーターが市内のさまざまな情報をご用意しておりますので、ぜひお気軽に立ち寄りください。
また、オンライン相談をはじめメール、電話でのお問い合わせもお待ちしております。

開館時間 午前 9 時～午後 5 時 休館日 水曜日、12月29日～1月3日



那須塩原市公式HP



移住促進センター
Instagram



先輩移住者
インタビュー動画

那須塩原市移住促進センター (市民活動センター内)

〒329-3157
栃木県那須塩原市大原間西 1-11-10
TEL : 0287-73-5742
FAX : 0287-73-5743
E-mail : kikakuseisaku@city.nasushiobara.tochigi.jp
JR那須塩原駅西口から徒歩約7分

